

春日井ロータリークラブ 2016～2017年度 WEEKLY REPORT



クラブテーマ

～地域で期待されるロータリアンになろう～

会 長 : 伊藤 純 例会日 : 金曜日 12:30～13:30
 副 会 長 : 社本 太郎 例会場 : ホテルプラザ勝川
 副 会 長 : 宅間 秀順 事務局 : 春日井市鳥居松町5-45
 幹 事 : 成瀬 浩康 TEL : (0568) 81-8498
 会報委員長 : 加藤 宗生 FAX : (0568) 82-0265
 E-mail : Ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp

自然の恵みを
未来の子供達へ

ロータリーの森

本日のプログラム

- 司会 朽本 正樹君
 伊藤 純君
- ・点 鐘 「四つのテスト」
 - ・ROTARY SONG 「なごり雪」
 - ・今月の歌
 - ・ビジター紹介 伊藤 純君
 - ・食事・歓談
 - ・委員会報告
 - ・会長挨拶 伊藤 純君
 - ・卓 話 愛知ロータリーEクラブ 稲熊 茂雄君
 - ・幹事報告 成瀬 浩康君
 - ・点 鐘 伊藤 純君

今月の歌

なごり雪
 なごり雪も 降る時を知り
 ふざけすぎた 季節の後で
 いま春がきて 君はきれいになった
 去年よりずっと きれいになった

先週の記録

会長挨拶 会長 伊藤 純君
 春日井から地区へ出向している会員、本日は地区の役員が来訪されていますので、昨年の地区大会についてお話させていただきます。
 春日井から地区には分担金として、1,287,100 円負担しております。
 地区の資金の半分に近い、2000 万円以上を地区大会に拠出しています。
 会員からは、全員登録やら各クラブからの登録やらで、2500 名程の登録で3000 万円程になります。合計では5000 万円～6000 万円程の予算を使っています。
 昔は天守の間が一杯になる地区大会でしたが、最

水と衛生月間

例会予定	2月17日(金)	2月24日(金)	3月3日(金)	3月10日(金)
	祝福	夜間例会	理事役員会 11:30	祝福
	春日井警察職員表彰	ホテルプラザ 18時	クラブ協議会 13:30	卓話 加藤将人君
	卓話春日井警察署長酒井紀人氏		卓話 芝田 貴之君	

ホームページ : <http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail : ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp

2017年2月10日(金)2310回(2月第2例会)

近は特に昨年の大会昼食も相当数残っていましたが、昼からは数百人でしょうか。全員登録の春日井はたしか、7～8人でした。
 このままで良いのでしょうか、来年も同じように案内がありましたが、地区資金の50%近くを使つての地区大会は見直しが必要なのではないでしょうか。

幹事報告 幹事 成瀬 浩康君

8 回理事役員会

- 下記の審議事項につきましては全て承認可決されました。
 第1号議案：開始貸借対照表並びに1月度収支決算承認の件
 第2号議案：次年度委員会構成の件
 第3号議案：日本のロータリー100周年運営協力の件
 第4号議案：剣道大会協賛の件
 第5号議案：2月24日夜間例会3月31日ロータリーの森例会承認の件
 第6号議案：4月15日野球観戦家族会の件
 第7号議案：ガールスカウト助成金の件

報告事項

- * 米山奨学生受入れの件 易 敏 (イビン)
- * ロータリー旗サッカー 2月25日
- * 新事務局員決定 石田陽子 4月4日より勤務

次週予告

- * 2月10日：卓話 愛知ロータリーEクラブ 幹事 稲熊 茂雄君

◎例会変更のお知らせ

名古屋城北 RC	2月28日(火) 2月28日(火) 18:30 夜間例会の為東急REIホテル
岡崎南 RC	2月21日(火) 2月21日(火) 12:15 交流例会の為岡崎コンファレンスセンター

出席報告 委員長 大橋 省吾君

会員 59名	欠席 17名	出席率 71.2%
先々週の修正出席	欠席 3名	出席率 94.9%

◎ビジター紹介 会長 伊藤 純君

○西尾RC 松田 茂治君

ニコボックス報告 委員長 速水 敬志君

○先日は叙勲のお祝いありがとうございます。欠席も多くすみません。次年度スタッフ頑張ってください。青山さんの卓話楽しみにしています。松尾 隆徳君

○2月5日朝6:30~7:00 中京テレビ 041ch

『所さんの目がテン』に長男が出演します。

北 健司君

○2月3日今日は私の誕生日です。青山さんの卓話楽しみにしています。小川 長君

○皆様の貴重なお時間を頂戴します。

青山 博徳君

○青山さん地区へ出向ご苦労様です。

近藤 太門君

○2月14日より清水屋さんで写真展を開催します。ご来場よろしくお願ひします。和田 了司君

○いつもありがとうございます。大橋 省吾君

○地区職業奉仕委員会青山君の卓話が聞ける喜びで

古屋 義夫君	小柳出和文君	柘本 正樹君
名畑 豊君	加藤 茂君	宅間 秀順君
長谷川英輝君	大原 泰昭君	貴田 永克君
近藤 秀樹君	加藤 宗生君	岡嶋 良樹君
社本 太郎君	屋嘉比良夫君	山田 治君
芝田 貴之君	志水ひろみ君	成瀬 浩康君
川瀬 治通君	風岡 保広君	清水 勲君
梅村 守君	下田 育雄君	梅田 英夫君
杉山 孝明君	加藤久仁明君	蓮野 美廣君
場々大刀雄君	大畑 一久君	速水 敬志君

○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

卓話

地区職業委員会尾張東分区担当委員青山博徳君

皆さん こんにちは、今日は地区の職業奉仕委員会の分区担当委員として、「ホームタウン」で職業奉仕の卓話をさせていただきます。

未だ出向して半年余りで、勉強中ですが、難しい・・・と言われる「職業奉仕」について皆で考えたいと思います。

「職業」とはお金を儲けるための手段です。私たち

が生きていくための所得を得る手段であり、これは「自分のためのもの」です。

一方、「奉仕」とは世のため人のためのものであって、すなわち自分以外の「人のためのもの」です。このように全く正反対の2つの言葉が1つになって職業奉仕とされているために非常に解かりにくいのです。

この言葉は完全なるロータリー用語であり、辞書には載っていません。そして、「職業奉仕」という言葉は、「職業」すなわち金を儲けることであり、「奉仕」とは、すなわち世のため人のために尽くすことです。つまり、ロータリーの職業奉仕とは、

「職業を営むこと(金を儲けること)が、世のため人のための奉仕となる」と言っているのです。ここが職業奉仕にとって一番難解な点です。この一点が解からなければ「職業奉仕は永遠の謎となってしまう」のです。

そこで、この問題を理解するために、職業を営む心(金を儲ける心)も奉仕の心(世のため人のために尽くす心)も同じ一つの心であると思ってください。

そして、この一つの心とは、すなわち「世のため人のために奉仕をする心を持って職業を営むべし」と考えます。ロータリーは自分の職業に対して強く「倫理性」を要求しているのです。

他のボランティア団体では職業の心(自分のためのもの)と奉仕の心(自分以外の人のためのもの)は相反する心であり、別個のモノと考えます。そのため彼らの団体活動からは個人の職業を通じての活動の概念はありません。

しかしロータリーは奉仕の基礎を職業倫理に置き、職業の心(自分のためのもの)も奉仕の心(自分以外の人のためのもの)も一つの心だと考えます。そのため一つの心を持って職業を営み、かつ奉仕をすると説いています。

だからロータリーにおいて倫理に反する儲けは存在しません。もし、非倫理的儲けにおいて儲けたお金が団体の活動として奉仕に使われていたとしたら、果たしてそれが真の奉仕といえるのでしょうか？

ロータリーを代表する標語の1つに「I serve」があります。奉仕は団体(We)ではなく、個人の職業倫理において、奉仕の心を職業社会に実践する「I serve」です。

私達クラブの奉仕に対する考え方は個人の職業倫理において、奉仕の心を個々の職業社会の場において実践するものです。

クラブはその集合体であり、ロータリークラブとしての職業奉仕の実践機能はなく、**元来「団体奉仕」という概念はありません。**

個々の資質の向上、これが他団体とロータリーとの大きな相違点です。

ロータリアンとして日々の生活・仕事の中に高い倫理基準を持って、目の前の問題に対し「四つのテスト」に恥じぬ行為かどうか?・・・を行動規範にすることが、すなわち「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」と言うロータリーの神髄に繋がる行為となると思います。

「奉仕に徹する者に最大の利益あり」とか日本の諺の「情けは人の為ならず」と解釈される方も見えますが、もし、「ロータリーの職業奉仕を一言で表現するなら、どのように表現するのですか」と問われたら、私は迷わず「世のため人のために奉仕する心をもって職業を営むべし」と答えます。この言葉こそが職業奉仕にとって一番大事な言葉であり、基礎であり、決して忘れてはならない言葉であると地区に出向させて学ばせて頂きました。御清聴まことに有難うございました。卓話デビュー 春日井の仲間に度胸を付けて頂き、今後、担当の東尾張分区での卓話のチャンスも逃げず、恐れずチャレンジして参ります。 以上。



会長挨拶 伊藤 純君



卓話 青山 博徳君

